

材長	樹種	杉			桧		
	径級	直	曲	動向	直	曲	動向
4.0m	7				11,000	10,000	→
	9~12	9,000	8,000	→	10,000	10,000	→
	13~14				14,000	-	→
	15~16	11,500	9,000	→	22,000	15,500	↑
	18~22	14,500	12,000	→	18,000	15,800	→
	24~28	14,500	12,500	→	18,000	17,000	↑
	30~	13,000	11,000	→	18,000	16,000	→
3.0m	7				9,000		→
	9~12	8,000	8,000	→	9,500	9,500	→
	13~14				12,500	9,000	→
	15~16	14,500	10,000	→	21,500		↑
	18~22	14,500	12,000	→	19,500	15,800	↑
	24~28	14,500	12,000	→	17,000	15,500	→
	30~	13,000	11,000	→	16,500	13,500	→
2.0m	18~22	4,000	4,000	→	9,500	9,000	→
	24~28	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
	30~	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
6.0m	16	16,000	-	→	25,000		↑
	18~20	18,000	16,000	→	27,000	24,500	↑
市況	<p>約1700㎡の取扱い。3・4mともに強引合、特に桧15上強。 全体的に出材量が少なく、強引合。桧の14-22までの適寸は価格増。 天候悪化に伴い、出荷量が低下、価格・荷動きともに堅調に推移しております。 今後の天候変動によってはそれも変化してくることが予想されます。 早めの出材をお奨めいたします。</p>						
	<p>上記は協定価格となりますが、材の品質及び形状によっては、協定価格とは異なります。 ヒノキは18cm未満は3m中心、18cm以上は4m中心が、スギは24cm未満は3m中心、24cm以上は4m中心の造材を宜しく願いたします。 大曲材については、18cm上からはヒノキ・スギ共に4mが有利です。 ヒノキ3m15cm上～引合強。末口18cm以上あるヒノキはぜひ4m造材願いたします。 次回 第539回市は2月24日(土)です。</p> <p>一般材(小径木等)につきましては、元の根張りを外した中玉造材・余尺は7~10cmの造材を願いたします。 (※余尺の長短に規格外のものが特に多く見受けられます。ご注意ください。) 【次回つち日】2月7日 ~ 2月21日 つちの期間です。元倒しは控えてください。</p>						